



連携主要テーマ取組計画

「子育てするなら山形県」の実現に向けた広報

(関係部局：◎しあわせ子育て応援部、みらい企画創造部、産業労働部、教育庁、各総合支庁)

目的

「山形県で子育てしたい!!」と実感できる「子育てするなら山形県」の実現に向けて、県内外に向けて山形県の子育て環境の優位性をアピールし、広く情報発信していく

ターゲット (1)県内の子育て世帯 (2)県外の子育て世帯

取組項目

- ①やまがた子育て応援サイトを核とした情報発信の強化
 - ・R4年度は、サイト内に2つの新規ページを立ち上げ
 - <赤ちゃんほっと♡ステーション、やまがたパパ+(プラス)>
- ②県の広報媒体(県政広報テレビ等)を活用したPR強化
 - ・特集番組を1本製作
 - <結婚、妊娠・出産、子育ての各ステージにおける支援に一体的に取り組む「山形しあわせ♡LIFE応援プログラム」を紹介>

ポイント

- (1)県内の子育て世帯向け
 - ⇒「やまがた子育て応援サイト」を核に、新たな取組みを中心に山形県の子育て支援施策の内容を伝える
 - 新たな取組み(赤ちゃんほっと♡ステーション、やまがたパパ+(プラス))の発信
 - 子育てに役立つ情報やイベント情報等、常に最新情報を提供
 - 民間の子育て関連アプリ事業者等との連携・相互リンク など
- (2)県外の子育て世帯向け
 - ⇒ 移住推進サイトなどを活用しながら、山形県の子育て環境の優位性をわかりやすく、端的に伝える
 - <充実した子育て環境の例>
 - 人口あたりの地域子育て支援拠点箇所数・・・全国2位(R2調査)
 - 全国トップレベルの保育料負担軽減
 - 無料又は低廉な料金で利用できる屋内遊戯施設が充実 など

他部局との連携(案) ⇒ 部局間の情報交換を密にしながら、効果的な情報発信を検討

- ・移住推進サイトで、子育て支援情報もPR【みらい企画創造部】
- ・高校生などの若い世代に山形県の子育て環境をPR【教育庁】(仕事だけでなく、結婚や子育ても考えて将来の居住地を選択する等)
- ・学生向けに県内企業等の就職情報を発信するにあたって、山形県では仕事と子育てが両立しやすい点をPR【産業労働部】
- ・地域ごとの子育て支援施設情報を広くPR【各総合支庁】

広報計画

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

「子育てするなら山形県」のPR強化

やまがた子育て応援サイトを核とした情報発信

県政広報番組を活用したPR

目標指標：
 やまがた子育て応援サイトアクセス数の増
 (R3：約50万ビュー ⇒
 R4：対前年比10%増)

赤ちゃんほっと♡ステーションサイト立ち上げ(7月頃)

【新規ページ①】「赤ちゃんほっと♡ステーション」による情報発信

やまがたパパ+(プラス)サイト立ち上げ(1月頃)

【新規ページ②】「やまがたパパ+(プラス)」による情報発信



県政番組の製作・放映(時期未定)

県政番組の内容をやまがた子育て応援サイトでも情報発信